



共通テスト 古文

出題に関する最新情報

2022年9月現在

🌸 共通テストの古文の出題

		ジャンル	出典	設問
2022	本試験	歴史物語	増鏡	問1：語句の解釈（3問） 問2：傍線部の語句や表現に関する説明
		日記	とはずがたり (含・和歌1首)	問3：傍線部の内容説明 問4：会話の空所補充（3問）
	追試験	日記	蜻蛉日記 (含・和歌3首)	問1：語句の解釈（2問） 問2：段落の内容説明 問3：段落の内容説明（作者の心情）
		歌集	古今和歌集 (詞書と和歌1首)	問4：(i)追加資料の語句や表現に関する説明 (ii)本文と追加資料の比較説明 問5：段落の表現の説明
2021	第1日程	歴史物語	栄花物語 (含・和歌4首)	問1：語句の解釈（3問） 問2：傍線部の理由説明
		歌集	千載和歌集 (含・和歌1首)	問3：傍線部の語句や表現に関する説明 問4：登場人物の説明 問5：和歌の説明
	第2日程	擬古物語	山路の露 (含・和歌2首)	問1：語句の解釈（2問） 問2：傍線部の語句や表現に関する説明 問3：登場人物の説明 問4：登場人物の説明 問5：特定の語句の説明

🌸 出題された文章は

2022年度本試験では、歴史物語の『増鏡』と日記『とはずがたり』から出題されました。歴史物語は、2021年度第1日程でも『栄花物語』から出題されたので、2年連続です。歴史物語と言えば、『共通テスト古文満点のコツ』第一講では『今鏡』を取り上げているので、こちらにも挑戦してみてください。

2022年度追試験では、有名出典の『蜻蛉日記』をメインの本文として、問4で『古今和歌集』の和歌やその詞書が出題されました。これらのような、**複数資料（複数出典）を組み合わせる出題**は、今後も共通テストで出題が予想されます。

🌸 注意したい出題内容

すべての日程で、**和歌を含む文章**が出題され、設問の中でも和歌に詠まれた心情が問われました。古文の知識をもとに、和歌を正確に読解する練習が必要です。和歌や引き歌（和歌の引用）を含む文章の読み取りは、『共通テスト古文満点のコツ』第三講・第四講・第五講で練習できます。和歌解釈のコツや手順もあげていますので、チェックしてみてください。

語句の解釈、語句や表現を問う問題は、2年続けて出されています。『共通テスト古文満点のコツ』では古文単語の「最重要」21語と「重要」179語をまとめていますので、語意の集中チェックに活用してください。

文法問題は、単独の問題はないものの、設問の中で問われており、2022年度では本試験の問2、追試験の問4(i)や問5の選択肢に、助動詞の正誤に関する内容が含まれていました。文章の読解や、選択肢の吟味の段階で、**文法の知識**（用言・助動詞の活用や意味、敬語法、いろいろな語の識別など）は**必須**です。

なお、2022年度追試験では、傍線部に関する内容説明ではなく、「②段落、③段落の内容に関する説明」のように、**段落単位の内容を問う設問が目立ち、傍線をつけない形式も含めて注目**されます。

🌸 対策

共通テスト古文の対策には、**重要単語・文法・和歌修辞・文学史**といった古文知識の総まとめを行い、過去問で**実践演習**をするのがおすすめです。『共通テスト古文満点のコツ』や共通テスト赤本を使って、ぜひ古文で満点をねらってください。

